

# Principal Correspondence

## お天道様に恥じない生き方で、良い社会を創りましょう

学園初代理事長大久保惣平が逝去して 17 年を迎えます。リリー洋裁研究所という私塾を創立した初代学園長大久保久子とともにリリー文化服装学院(現在の文化デザイナー学院)を発展させ数多くの部門を育て、舵取りをしてきました。小学校の創立を見た後に逝去しました。

私の父であります。仕事中心の人生で、家庭での思い出はあまりありません。ただ、父としては「他人様の物を盗ったら絶対に許さない」ということと、「誰が見ていなくともお天道様が見ているから、それに恥じないように生きろ」というようなことを幼い兄弟に言い続けていました。

洋裁学校の授業で忙しい母に代わって、保護者参観日に来るのはいつも父でした。三十代から禿げており、よく祖父と間違えられました。恥ずかしかったことはありません。講道館柔道五段！実直で、一本気で、畏怖の念さえ抱いたものです。

しかし、最も心に残るのは「お天道様はいつも見ている」という言葉です。幼いときに、あまりにおなかがすいたので、真夜中、台所にあった東京中村屋の月餅(おまんじゅう)を盗み食いしたとき、暗がりの中で「どこでお天道様が見てるのかなあ？」とあたりを見渡しながら思ったものでした。

成人してこの言葉は私の心得の一つとなりました。

日本に伝わる伝統的な倫理観「お天道様」は誰にも等しく  
光を当てて見守ってくれています。

新しい年にすくすく成長する子どもたちにも、その恵と知恵が行き渡りますようにと  
願いつつ、2024 年を迎えたいと思います。



# Principal Correspondence

## これから必要な脳力HQ

世界賢人会議といわれるダボス会議で「子供たちが将来どういうスキルが必要か」が話し合われたことがあります。

それがこれです。

①語学力 ②意思伝達力 ③交渉能力 ④対人能力 ⑤異文化を理解・尊重する能力。  
お分かりかと思いますが、②③④はIQとは違う世界のようなようです。  
そのIQとは違う能力とは何か？

語学力も芸術も運動も脳の働きです。多重知能といいます。しかし②③④は体験を多く積まないと育まれません。

幼少期に伸ばすべき大事な知能です。人間関係性の知能といいます。

- 【1】未来志向的行動力**(自分なりの目的や問題を設定する力, 問題解決能力, 独創性, やる気, 意志力, 集中力)などを司る力
- 【2】社会関係力**(我慢をするなど自分の感情をコントロールする力, 相手を思いやる共感力, 協調性, 利他性)

IQに対して合わせて**HQといわれる知能**です。**これが何より大事で、それが後の人生を左右します。**「人望」と言い換えても良いかも知れません。人間性も感情も脳の働きです。HQは10歳ぐらいまでにでき、生涯続くのです。

**このHQは多重知能の上に位置して、勉強や、体育や、芸術の知能や才能をコントロールする司令塔(またコンピュータで言うOS)の役割を果たします。**

### HQが良く発達した場合と不完全な場合のイメージ

#### 〈HQがよく発達〉

- 目的を持ち未来志向的で計画的
- 「地頭」がよく問題解決能力が高い
- 個性的で独創的
- 理性的で強制的, 利他主義
- 優しく思いやりがある
- 人間性豊かで社会的に成功
- 病気にかかり難く長生きする

#### 〈HQが不完全発達〉

- 無計画で刹那的
- 勉強はできても知恵が無い。
- 状況依存的で人まね, 指示待ち
- 衝動的で身勝手, 利己主義
- 他人の心や痛みがわからない
- メンタルヘルスのリスク

HQを測る指数をgf(general fluid intelligence)というそうです。実社会の成功者600人を調べたところ一人の例外もなくgfは110以上でした。頭に入れておきたい発達観です。

